

(4) まずまず大切な教育としての学校給食

栄養バランスのとれた豊かな学校給食

多様な食品を組み合わせ、栄養バランスがとれるよう工夫されています。

体の成長や
健康を保つ



不足しがちな栄養素
(カルシウム・ビタミン)
を補給



食品の味を知り
味覚を発達させる



人間関係を豊かにする学校給食

先生や友達とのふれあいを深め、学校生活を豊かにします。

みんなと一緒に
食べると楽しいな！



みんなと一緒に食べると、
きれいなものも食べられるよ

給食時間って「ホッ」と
する時間だね

地域や家庭の食改善にかかわる学校給食

美味しい食生活や日本の食文化を伝えていきます。

◎節分や月見など四季折々の行事の食のいわれを給食だよりで子どもや家庭に伝える。

◎公民館などで季節にあわせ、旬の食材を使って親子料理教室を行う。

◎家庭の食事について考えるきっかけをつくる試食会を開く。

◎子どもの食や健康について学校保健委員会で話し合う。



望ましい食習慣を形成する学校給食

「食べる」経験や指導を通して、望ましい食習慣を身につけます。



多様な教育効果のある学校給食

学校給食を通して、多様な教育効果をもたらします。



- ◎今日の材料がどこから来たのか、どこでつくられたのかを知る。（社会科）
- ◎学校庭園を活用してきつまいも・トマト・じゃがいもなどをつくって給食に利用して、自然の恵みや働く人々への感謝の心を育てる。（理科・生活科）
- ◎今日の給食の食品を六つの基礎食品群に分類させ、バランスがとれていることを知る。（家庭科）
- ◎成長するためには、バランスのとれた食事が必要であることを知る。（保健体育科）
- ◎給食当番活動をとおりて、協力や感謝の気持ちを育てる。
- ◎行事食を取り入れて郷土や地域を理解する。